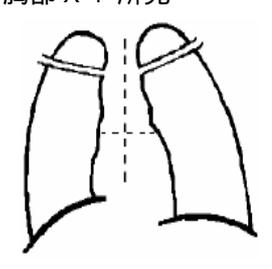
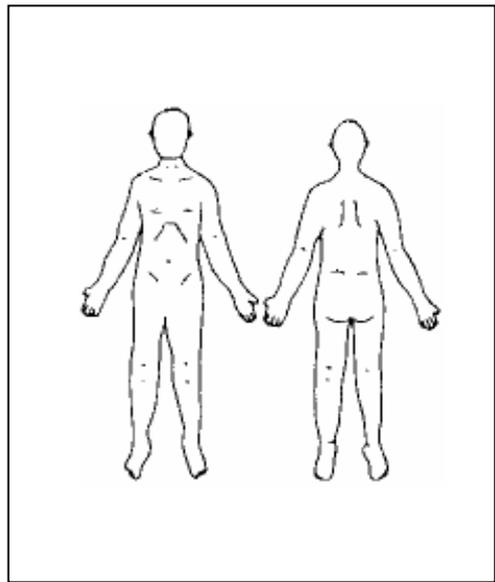




【検査所見】 施行日:平成 年 月 日

尿	糖		血液生化学	TP		LDH		血糖	(食前・後)
	蛋白			ALT		CRE			
	潜血			AST		Na			
血液	WBC		ALP		K		心電図所見	検査 年 月 日	
	RBC		-GTP		Cl				
	HGB		TCH		Ca				
	HCT		TG		CRP				
	PLT								
感染症	TPHA		胸部 X-P 所見			検査 年 月 日		検査 年 月 日	
	HBs								
	HCV								
	MRSA 検出部								
	疥癬								
	結核								
その他									



褥瘡・麻痺・筋力低下・四肢欠損等ございましたらご記入ください

印の項目については6ヶ月以内の検査値、その他は直近の検査値を記入してください

【現在の状況】

ADL 自立度	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2
移動	自立 (杖 車イス シルバーカー その他)				入浴	自立 半介助 全介助			
	介助 (歩行器 車イス その他)					浴槽 / シャワー浴 / 機械浴 / 訪問入浴 / 清拭			
	その他 ( )					良好 浅眠 不眠			
食事	自立 半介助 全介助			義歯	睡眠	眠剤使用 コントロール 良・不良			
				有 無		( )			
	常食 全粥 キザミ ミキサー			視力		障害 有( ) 無			
	治療食 ( )			聴力		障害 有( ) 無			
嚥下障害 有( ) 無			言語	障害 有( ) 無					
排泄	自立 半介助 全介助			麻痺	有 (部位: ) 無				
	トイレ Pトイレ 尿器			拘縮	有 (部位: ) 無				
	オムツ( ) その他( )			身長	cm	体重	kg		
看護・介護上の問題点									

【関連情報】

身体障害者手帳	有( ) 級) 無 申請中	備考
特定疾患	有( ) 無 申請中	
要介護認定	有(介護度 ) 無 申請中	

痴呆度、長谷川式スケール、ADL 自立度、関連情報につきましてはわかる範囲でご記入ください

## 痴呆度判定基準

ランク	判定基準	見られる症状・行動の例
	何らかの痴呆を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している	
	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる	
a	家庭外で上記 の状態が見られる	度々道に迷う、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
b	家庭内でも上記 の状態が見られる	服薬管理ができない、電話の応答や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが時々見られ、介護を必要とする	
a	日中を中心として上記 の状態が見られる	着替え、食事、排泄が上手にできない・時間がかかる やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
b	夜間を中心として上記 の状態が見られる	ランク a に同じ
	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする	ランク に同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

(平成 3 年 11 月 18 日 老健第 102 - 2 号 厚生省大臣官房老人保健福祉部長通知)

## ADL 自立度判定基準

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1 交通機関等を利用して外出する 2 隣近所へなら外出する
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない 1 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ 1 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2 介助により車いすに移乗する
	ランク C	日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する 1 自力で寝返りをうつ 2 自力では寝返りもうたない

(平成 5 年 10 月 26 日 老健第 135 号 厚生省老人保健福祉局長通知)